



財界九州 8

Since 1958. 九州・沖縄の時流、を知る総合情報誌

No.1139

スポーツ世界大会や街づくりの動向に熱視線!!



熊本都市圏

TOP INTERVIEW

熊本市市長 大西一史氏
「近隣自治体とより一層の連携を図り
誰もが憧れる上質な生活都市へ」



総括

九州・沖縄の主要企業・経済団体

トップ 人事 2019

エリアレポート

福岡	創業企業の成長速める「FGN」へ	佐世保	澤田氏「社長退任」地元の見方二分
北九州	風力発電関連の「総合拠点」目指す	大分	「末広町1丁目再開発」やとと始動
久留米	久留米中心部への「企業進出」加速	宮崎	国事業選定で「花の宮崎」が新局面
佐賀	「唐津コスメ構想」点から線へ進展	鹿児島	県や鹿児島市が「野心的海外戦略」
長崎	新幹線効果の「最大化」活動に注力	沖縄	不動産「コンシェルジュ」で販路開拓

http://www.kyushu01.com

次代に挑め!!

問われる変化対応力

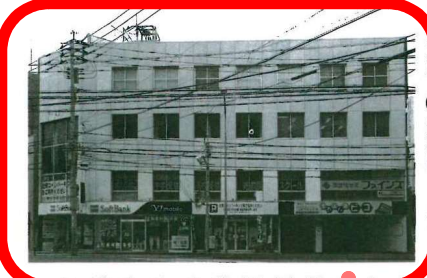
レクトロニクス、医薬品などの事業を展開する大手総合化学メーカー。同社は電気事業などさまざまな事業を手掛けてきた。電気化学工業の父、と呼ばれる野口遼が1922（大正11）年、延岡市で合成アンモニアを製造する旭絹織を設立したのが発端。翌年、同社は日本窒素肥料（現チッソ）と合併、「日窒コンツェルン」を形成。野口はチッソや積水化学工業、信越化学工業といった企業の創業にもかかわっている。旭絹織は46年旭化成工業、2001年現在の旭化成となった。同社は新繊維「メンベルグ（キュブラ）」や「カシミロン」、家庭用シート「サラランラップ」、新建材使用の住宅「ヘーベルハウス」と次々ヒットを飛ばし、全国的にその名を知られた。延岡市には基幹となる4工場と技術研究所を設置、雇用面のほか、マラソンなど陸上競技の支援などで地域貢献を果たしている。年商1・8兆円。同社も延岡・日向地区を中心に「旭化成協働会」が事業をフォローアップしている。

年商3・6兆円。今や世界最



福岡で創業ソフトバンク
ホークスで地元をとりこ

ソフトバンクグループの創業地となる福岡市のビル(下)と東京・汐留にある現在のグループ本部(上)



大手のタイヤメーカー、プリヂス
トンの創業地は久留米市で、創業者は石橋正二郎であることはよく知られている。経緯は1930（昭和5）年日本足袋（アサヒニューズ）タイヤ部で第1号タイヤを生産、翌年日本タイヤとして独立分社して創業したのが始まり。51年プリヂスコンタイヤに社名変更、84年現社名になった。その後タイヤ事業を拡大、05年仏ミシュラン社を抜いて世界シェアトップとなった。現在、マザー工場を久留米に置いているほか、創業者の石橋は久留米大医学部を創設したり、石橋文化センターを市に寄付するなど地元文化発展にも大きく貢献している。

ソフトバンク・グループの代表、孫正義氏は佐賀県鳥栖市出身。1974年久留米大附属高校中退後、米國留学、80年カリフォルニア大バークレー校卒業と同時に帰国。81年3月、福岡市博多区のビル2階にソフトバンクの前身である企画会社「ユニソン・ワールド」を24歳で立ち上げた。事業の成長とともに90年ソフトバンクに社名変更。以後もM&A（合併・買収）やIT関連企業に積極投資。グループ会社数約380社、年商8・9兆円の世界的情報通信企業に育て上げた。

そんな孫氏の最大の地元貢献策といえるのがプロ野球、福岡ダイエーホークスの創設だ。同球団は経営が困難となり、ソフトバンクが買収し、2011年にソフトバンクホークスとして再出発した。孫氏は「福岡は九州の中心地として、日本を代表するトップが2人いる。年商1・6兆円（年商1・6兆円）の御手洗富士夫、伯市出身。K.D.航空再建でらっ胸

ソフトバンクグループの創業地は、なんと！天狗屋雑餉隈ビルでした。

編集委員 橋本 昭

先ほか、本業は久留米市。市内に生産拠点を設け、経団連会長などを兼任した御手洗氏も事業では大分市に生産拠点を設けたほか、大分のづくり人材育成塾を開校、ともに地元への発展に大きく貢献している。